

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

496

健康づくり推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	1	生涯を通じた健康づくりの推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		地域保健費	
	大事業		地域保健事業	
	中事業		健康づくり推進事業	

事業種別	継続		関連個別計画	健康わかやま 2 1 推進計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	地域保健課	西 喜彦 488-5121
事業実施の根拠法令	健康増進法		関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	市民の健康増進と健康づくりに対する意識改革を図り、市民の主体的な健康づくりを促し、健康の重要性を普及・啓発する		各種健康づくりイベントの実施及び健康ウォーキングの普及啓発等			
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	各種健康づくりイベントの実施(健康フェア等) 健康ウォーキングの普及啓発	各種健康づくりイベントの実施(健康応援フェア等) 健康ウォーキングの普及啓発	各種健康づくりイベントの実施(健康応援フェア等) 健康ウォーキングの普及啓発	各種健康づくりイベントの実施(健康応援フェア等) 健康ウォーキングの普及啓発	各種健康づくりイベントの実施 健康ウォーキングの普及啓発	各種健康づくりイベントの実施 健康ウォーキングの普及啓発

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,487	1,395	1,385	1,365	1,391	1,192	526	0	526	0
伸び率(%)	△49.1%	△51.1%	△6.9%	△2.2%	0.4%	△12.7%	△62.2%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	0	3,259	0	3,430	3,677	4,076	4,236	0	4,236
	正規職員以外	0	751	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	4,010	0	3,430	3,677	4,076	4,236	0	4,236
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	60	78	100	328	300	364	300	0	300	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	1,427	1,317	1,285	1,037	1,091	828	226	0	226	0
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.41	0.00	0.43	0.46	0.51	0.53	0.00	0.53
	正規職員以外	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	報償金147千円、消耗品費494千円、会場その他借上料106千円等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
健康応援フェア参加者数	人	目標値		1000	700	400		
		実績値						
		達成度(%)		0%	0%	0%	0%	%
ウォーキングイベント参加者数	人	目標値		60	38	23		
		実績値						
		達成度(%)		0%	0%	0%	0%	%
健康づくりに取り組んでいる人の割合	%	目標値		65	65	65	65	65
		実績値		56.1	58.9	60.5		
		達成度(%)		86%	90.6%	93%	0%	%
		目標値						
成果指標		実績値						
		達成度(%)						

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	健康づくりイベントを実施することで、市民の方々に「自分の健康は自分で守る」との意識の向上を積極的に推進していきたい
見直し・改善内容	健康に対する意識の向上に努めたい